

施設マネジメント室（平成17年度第4回）議事要旨

1. 日 時：平成17年9月28日（水） 午後1時30分～午後2時30分
2. 場 所：事務局2階小会議室1
3. 出席者：望月事務局長、石井哲士朗（外国語学部：大学院担当）、
豊島正之（AA研）、宮城徹（留日セ）、早川会計課課長補佐、
清水施設課長、宮本施設課課長補佐 以上 7名

4. 報告事項

議事に先立ち、前回議事要旨（平成17年7月21日開催）は事前にメール配信がなされ、異論がなかった事が確認された。

先日開催された大学運営会議において9月学長再任に伴う構成員の変更について望月室長より説明があった。（資料1、2）

2. その他

平成18年度概算要求について、今回は本省から財務省へ概算要求されていない旨、望月室長より説明があった。

清水施設課長から、今年度の営繕事業（点字ブロック敷設及び構内補修）についての趣旨説明があった。（資料3）

平成19年度の要求について情報基盤整備の重要性について意見があった。

清水施設課長から、アスベスト実態調査について本学では「国際交流会館（西尾久）」と「本郷サテライト」について現在検査を行っている旨、説明があった。

宮本施設課課長補佐から、前回施設マネジメント室において審議をした消防計画（案）、防災計画（案）及び防災マニュアル（案）について修正等について説明があった。（資料4、5、6）

清水施設課長から、今年の防災訓練実施について国際交流会館居住者対象、事務局職員（役員含む）対象の2回に分けて行う旨、説明があった。

大地震発生等有事の際の学生・教職員の安否確認の手段整備についての

意見があった。

宮本施設課課長補佐から、国際交流会館（西尾久）の譲渡計画について移転時期、処分時期等について現時点での予定として説明があった。

残土の問題や鉄骨倒壊についての説明を求められ、清水施設課長から対処等について説明があった。

以上